



2014年度秋季会員大会が、11月20日、世界貿易センタービル「浜松町東京會館」にて開催され、170名が参加した。

白根会長の挨拶に続いて、政策研究大学院大学名誉教授の橋本久義氏による講演会が行われた。講演会の後は渡辺副会長による乾杯で懇親会が行われた。



会長あいさつ

車体工業会会長を務めております白根でございます。会員の皆様には、日頃から当会の活動にご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、本日はご多用中にもかかわらず、このように多くの会員の方々にご出席をいただき、秋季会員大会を開催することができましたことに心より感謝申し上げます。

さて、当会の今年度の状況につきまして少しお話しさせていただきます。本年度4月から9月までの当会会員生産台数累計は、112万台、前年比95%となっております。当初は4月の消費税率引き上げの影響が懸念されておりましたが、カーメーカーからの委託生産車を除く当会特有車種を見ますと、85千台、前年比114%となっております。月度生産台数におきましても、昨年7月から15か月連続の前年超えと引き続き好調に推移しております。また、下期の生産台数につきましても受注状況等を勘案いたしますと引き続き安定的に推移するものと考えております。更に中期的にはこの先、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向け、この堅調さがつながっていけばと思っております。



NEWS 特集

一方、我々は2008年から2009年にかけてリーマンショックによる苦い思い出があります。そこで我々は多くのことを学び、現在の状況を築いてまいりました。同じ轍を踏まないために、現在の環境を好機ととらえ、会員各社、さらに固定費を下げて、一層人材を育て、生産性向上を図っていく、という地道なステップを皆さんと一緒に着実にやっていきたいと考えております。

本日は橋本久義先生より、「中小企業の活性化、創造的中小企業へ」の演題で講演をしていただきますが、日本のモノづくりは現場の技能の高さで生まれており、それを着々と若い人につなげていくことが競争力につながってまいります。会員各社の皆様におかれましては、講演内容を参考にいただければと思います。

最後になりましたが、会員各位のご健勝とますますのご発展を祈念いたしまして、開会のご挨拶に代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



渡辺副会長による乾杯の挨拶



筆谷副会長の軽妙なトークでの二本締め